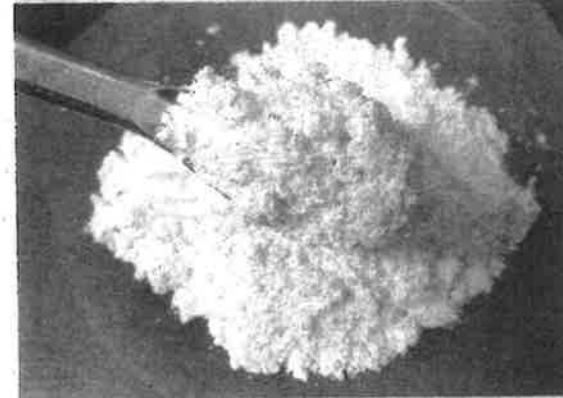


(第三種郵便物認可)

ラクダミルクを粉末化
モンゴルで新事業 8



シクロケム(神戸市中央区)は、ラクダミルクの事業化を目指す。2026年内に産地であるモンゴル・ウランバートルに新会社「コサナモンゴル」を設立する。ラクダミルクは糖尿病・高血糖値対策に有用との研究報告がある。本来、日持ちしない素材だが、 α -シクロデキストリン(環状オリゴ糖)を用いてパウダー化することで効能と品質を安定化できる。モンゴルから日本、中国、米国などへの輸出に力を注ぐ。

健康社会

ラクダミルク粉末事業化

モンゴル新会社 血糖値対策で有用

シクロケム

シクロケム(神戸市中央区)は、ラクダミルクの事業化を目指す。2026年内に産地であるモンゴルに新会社「コサナモンゴル(ウランバートル)」を設立する。ラクダミルクは糖尿病・高血糖値対策に有用との研究報告がある。本来、日持ちしない素材だが、 α -シクロデキストリン(環状オリゴ糖)を用いてパウダー化することで効能と品質を安定化できる。モンゴルから日本、中国、米国などへの輸出に力を注ぐ。

日・中・米などへ輸出

シクロケムは、世界最大のシクロデキストリンメーカーである独ワックケミーの総代理店として食品、医薬品、化粧品、繊維などの幅広い分野に供給している。食用途に使用される α -シクロデキストリンはゲスト分子の包接・放出による機能発現だけでなく、食物繊維として多くの効果がある。一例として α -シクロデキストリンで食品素材を包接



シクロケム(神戸市中央区)は、ラクダミルクの事業化を目指す。2026年内に産地であるモンゴル・ウランバートルに新会社「コサナモンゴル」を設立する。ラクダミルクは糖尿病・高血糖値対策に有用との研究報告がある。本来、日持ちしない素材だが、 α -シクロデキストリン(環状オリゴ糖)を用いてパウダー化することで効能と品質を安定化できる。モンゴルから日本、中国、米国などへの輸出に力を注ぐ。

している。一方、糖尿病対策に有用であることが知られている。シペプチルペプチターゼー4(DPP-4)という酵素の活性

を阻害する作用で食後の血糖値を下げる。現在、糖尿病治療薬として最も多く使われているGLP-1(グルカゴン様ペプチド-1)受容体作動薬は、高血糖時にインスリン分泌を促進し、グルカゴン分泌を抑える。糖尿病になるとインスリン分泌が減って、グルカゴン分泌が増えることから、GLP-1受容体作動薬が有用となる。

一方、もう一つ最近注目されている糖尿病治療薬にDPP-4阻害薬がある。ラクダミルクをパウダー化することで効能と品質を安定化できる。

代CEOを迎える。すでに遊牧民の協力を得て、ラクダミルクの安定的な調達ルートを確認しており、モンゴルでのパウダー化製法についても道筋をつけた。業容を拡大するため、ラクダミルクに加えて、美容効果のあるグミ科の植物・シーバックスリンを用いた「サジ- α -オリゴパウダー」、小型LED低減効果のある「アマニ油 α -オリゴパウダー」なども取り扱う予定。

る。GLP-1を分解する酵素であるDPP-4の働きを妨げることでインスリン分泌を増強し、GLP-1の血中濃度を高め、血糖値を下げる効果をもつ。治療薬であるインスリン分泌を促進する α -シクロデキストリンパウダーは双方の効果を併せ持つ。

シクロケムが取り扱う α -シクロデキストリン

モンゴルは社会主義国家から資本主義国家に移行したものの、民間企業の実績に苦慮している。寺尾社長は「収益をしっかりと出して、モンゴルで民間企業の成功モデルを作り上げ、モンゴルの経済発展に貢献したい」と意欲を示す。

一方、もう一つ最近注目されている糖尿病治療薬にDPP-4阻害薬がある。ラクダミルクをパウダー化することで効能と品質を安定化できる。

シクロケムが取り扱う α -シクロデキストリン

モンゴルは社会主義国家から資本主義国家に移行したものの、民間企業の実績に苦慮している。寺尾社長は「収益をしっかりと出して、モンゴルで民間企業の成功モデルを作り上げ、モンゴルの経済発展に貢献したい」と意欲を示す。